



はじめに

ここでは、『*Supervisor Engine 720 ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド*リリース 15.1SY』の対象読者および手順や情報を記述するための表記法について説明します。

対象読者

このマニュアルは、Cisco IOS Release 15.1SY でサポートされるスイッチの設定およびメンテナンスを担当する、経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

関連資料

次のページに示されるドキュメントを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/tsd_products_support_series_home.html

管理情報ベースについては、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml>

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

| 表記法 | 説明 |
|---------------|--|
| 太字 | コマンド、コマンドオプションおよびキーワードは 太字 で示しています。 |
| イタリック体 | ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で表記されています。 |
| [] | 角カッコの中の要素は、省略可能です。 |
| { x y z } | 必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。 |
| [x y z] | どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。 |
| string | 引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。 |

| 表記法 | 説明 |
|---------------------|---|
| screen フォント | システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。 |
| 太字の screen フォント | ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。 |
| イタリック体の screen フォント | ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。 |
| → | このポインタは、例の中の重要な行を強調しています。 |
| ^ | ^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。 |
| < > | パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。 |

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>